

# 辰巳化学株式会社

石川県金沢市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

## 柔軟な発想と高度な技術で安心安全な医薬品を提供、健康で豊かなヒューマンライフに貢献

- 地域の小学生を対象にバレーボール大会を企画・開催し、自社ブランド力の向上を図っている
- 2015年12月に竣工した新工場は、IT技術を駆使した最新鋭工場
- 海外市場での販売に向け、書類の英文化を実践

### 企業基本情報

所在地	石川県金沢市久安3丁目406番地
電話/FAX	076-247-1236/076-247-5739
URL	http://www.tatsumi-kagaku.com
代表者	代表取締役社長 黒崎 隆博
設立	1941年
資本金	17,400万円
従業員数	409人



### 会社概要

同社ブランド品のほか、複数の大手ジェネリック医薬品メーカーからのOEM受託生産も行う、ジェネリック医薬品の総合メーカー。IT技術を駆使した最新鋭工場にて、医薬品製造に求められる高い品質を維持しつつ、高い生産性を実現。同社工場の見学受入れを行うほか、地域児童向けのバレーボール大会を主催する等、同社のブランド力向上にも注力している。



会社外観

### 革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

#### ▶▶▶ 地域の小学生向けにバレーボール大会を主催し、ブランド力を向上

毎年5月に、地元の小学生向けに「辰巳化学旗争奪バレーボール大会」を主催。多数の小学生の参加を得ながら、地域貢献に取り組んでいる。また、2015年12月に竣工した新工場では、工場見学を幅広く受入れている。同工場には全国から見学者が訪れ、同社の認知度向上に寄与している。このように、同社は自社ブランド力向上に積極的に取り組んでおり、企業価値の向上を図っている。



辰巳化学旗争奪バレーボール大会

#### ▶▶▶ 自動化の積極導入で省力化・省人化・高効率化を実現

自動搬送システムの導入により多くのモノをより短い時間で的確に搬送。作業員は人員専用通路を利用することで、ヒト・モノの動線を分離し汚染防止を実現。

洗浄から乾燥まで全自動で行うほか、充填から最終包装までワンウェイ化。現場のシステム運用においてはタブレット端末を導入し持ち運びを容易にすることで、いつでもどこでもリアルタイムで追跡・記録・確認が可能な仕組みを導入。大幅な効率化を実現。



2015年12月新設のP号棟

#### ▶▶▶ 海外での販売拡大に向け、承認申請書類やパッケージの添付文書を英文化

需要拡大が見込まれる東南アジア地域での販売拡大に向け、先行して様々な準備に取り組んでいる。

具体的には、現地パートナー企業の協力を得ながら、医薬品の承認申請書類やパッケージに添付する文書の英文化を行っている。これらの取組により、自社ブランド品を含む医薬品を円滑に販売できる体制を構築している。また、2017年7月より外国人実習生の受入れにも積極的に行っていく。



会議風景